



食品衛生行政に長らく貢献

小笠地区食品衛生協会連合会副会長の松井生月さん（新神子区）が12月4日、「食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」を受けたことから、市役所で柳澤市長に喜びを報告しました。松井さんは、長年にわたり食品衛生指導員などを務め、食品衛生行政に貢献しました。受賞を振り返り「市と仲間のおかげで受賞できた。多くの人にこの活動を知ってもらいたい」と話しました。

◀笑顔で表彰状をもつ松井さん



段ボール製品を円滑に設置

市とサンエーパック(株)は12月17日、災害時に避難場所に段ボール製の簡易ベッドや間仕切りなどを調達するための協定調印式を市役所で執り行いました。同社は、志太榛原地区で段ボールケースの製造販売や包装資材全般を取り扱っている会社です。今後は、より円滑に新型コロナウイルス対策や応急対策、災害復旧対策ができるようになります。

◀協定を交わした柳澤市長と山竹偉之代表取締役社長



弓道全国大会で入賞果たす

小笠高校の弓道部が「静岡県高等学校新人弓道大会」の団体の部でアベック優勝を果たし、12月17日に2年生の若林優弥さん（佐倉三区）、松下竜生さん（門屋）、青山加奈さん（東町）の3人が柳澤市長に喜びを報告しました。12月25日、26日に開催された全国大会では男子団体が5位入賞、女子団体は3位入賞と素晴らしい結果を残しました。

◀全国大会への意気込みを語った3人



しろわこうじ 白羽柑子を庁舎中庭に植樹

「白羽柑子普及会」と柳澤市長は12月23日、市役所南側の中庭に「白羽柑子」の苗木を植樹しました。この「白羽柑子」は江戸幕府の歴代将軍が愛したミカンと伝えられています。同会は、今後も市内各所へ植樹を進め、ミカンを使った商品開発などで地域おこしを図ります。曾根竹男会長は「白羽柑子を幅広く活用し、地域を盛り上げていきたい」と意気込みました。

◀苗木を植える白羽柑子普及会の会員ら